

地下水バイパス 排水開始操作手順

平成26年6月2日

東京電力株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所



東京電力

無断複製・転載禁止 東京電力株式会社

1

排水開始操作手順

- ①一時貯留タンクGr2の水質分析結果が排水基準を満たしていることを確認
- ②モード操作「分析完了」であることを確認
- ③各弁の開閉状態を確認
- ④一時貯留タンクGr2の水位を確認
- ⑤放水許可キースイッチにキーを挿入し、「非許可」から「許可」へ切り替え実施
- ⑥モード操作「放水」を選択
- ⑦放水ライン入口弁「開」、放水ポンプ「起動」、放水ライン止め弁「開」を確認

【参考】水質確認後の地下水の排水手順について (1)

地下水受入後の排水操作は下記の通り

- ・ 「循環」モード①を選択、循環運転により攪拌実施
- ・ 所定量の地下水サンプリングを実施
- ・ 「分析完了」モード②を選択
- ・ 放水許可キーロック③を「許可」選択
- ・ 「放水」モード④選択

→ 「分析完了」モードが選択されないと、放水が許可されないインターロックとなっている
さらに、キーロックで「許可」を選択することによって「放水」モードが選択可能となるプルアクション構造となっており、**ヒューマンエラーによる誤放出防止措置**がとられている。



【参考】水質確認後の地下水の排水手順について (2)

＜「放水」モード選択＞

- ・ 放水ライン入口弁 (⑤) 「全開」
- ・ 放水ポンプ (⑧) 「起動」
- ・ 放水ライン止め弁 (⑥) 「全開」

